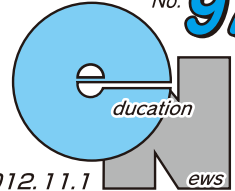


市教委だより

Kawagoe City Board of Education News

川越市教育委員会

No. 97



2012.11.1



- ◆いじめの問題に対する今後の取組 2
- ◆理科教育の充実に向けて 3
- ◆川越市の学校給食 4
- ◆知っ得！文化財 5
- ◆教育相談Q&A・育英資金借入れ申し込み案内 6

カキーンと快音響かせて

9・10月に、平成24年度川越市民体育祭兼新人大会兼県民総合体育大会川越市予選会が、市内中学校とほか4会場で行われました。写真は、初雁球場で行われた中学生の野球の試合の様子です。

日頃の練習の成果を発揮し、白熱した試合が秋空のもと繰り広げられました。

川越市マスコットキャラクター
ときも



フォトニュース 夏



両校は1年おきに互いに訪問し合っています

姉妹校ノースセーレム高校【アメリカ合衆国】訪日

6月18日から1週間、市立川越高校の姉妹校であるオレゴン州ノースセーレム高校から、教員3人・生徒6人が訪日しました。

この交流は昭和63年から始まり、今年で21回目を迎えました。

2日目には、本市教育委員会を表敬訪問し、その後、生徒の家庭にホームステイしました。3日目の歓迎レセプションでは、両校の生徒と一緒に歌い、ダンスし、国際交流と友情を深めました。

姉妹友好都市・棚倉町との交流会！

8月4日・5日に、川越市の小学4～6年生9人が福島県棚倉町を訪問しました。1泊を共に過ごし、棚倉町の皆さんと交流を深めました。10月27日・28日には棚倉町の小学生が川越市にホームステイで訪れ、再会しました。



棚倉町の子どもたちと記念撮影

いじめの問題に対する今後の取組

いじめの問題は、生命や人権にかかわる大きな問題です。川越市教育委員会では、いじめの未然防止及びいじめの早期発見・早期対応に徹底して取り組んでまいります。

家庭・地域の皆さんも、子どもたちの健やかな成長のために、ご理解ご協力をお願いいたします。

1 教育委員会の取組

- ・生徒指導の推進を図るために、小・中学校間の一層の連携に取り組んでまいります。
- ・定期的な学校訪問による状況把握と状況に応じた学校訪問を強化します。
- ・いじめが認知された場合の初期対応についての支援・指導、いじめが解消された学校への見届け・指導を強化します。
- ・いじめ・不登校対策検討委員会の充実を図ります。
- ・関係機関と一層の連携を図ります。
- ・いじめ防止に向けた教職員の研修会を実施します。

2 学校の取組

- ・一人一人の子どもたちに寄り添い、道徳や学級活動、体験活動等のさまざまな教育活動を通して「いじめを許さない」「命を大切にする」子どもたちの育成に努めます。
- ・「いじめはどこにでも起こりうる」との認識を全ての教職員がもち、いじめを認識したら、すぐに事実を確かめ、解決に向け、学校全体で組織的に対応します。
- ・児童会や生徒会、学級活動による「いじめを許さない学校」づくりを進めます。
- ・児童生徒の悩みを積極的に受け止めることのできる相談体制の整備を図ります。
- ・さわやか相談員やスクールカウンセラー、川越市立教育センター分室（リバーラ）との連携を図ります。
- ・いじめの把握や相談を受けやすくするためのアンケートの工夫をします。
- ・いじめの未然防止、いじめを見抜く、いじめ解決に向けた指導力向上にかかわる校内研修を実施します。

3 家庭・地域へのお願い

- ・ご家庭でも、日ごろから子どもと触れ合う機会を大切にし、何でも話せる雰囲気の中で、子どもが発するサインを受け止めるようにしてください。
- ・家庭生活のさまざまな機会を通して、「いじめは絶対に許されない行為であること」を感じ取らせてください。
- ・ご家庭で、いじめに気づいたら、すぐに学校に連絡、相談をしてください。また、子どもにしっかりと寄り添ってください。
- ・地域で子どもたちを見守り、育てる中で、いじめを見かけたり、話を聞いたりした時には、すぐに学校や家庭に連絡してください。

◎いじめや不登校など教育全般に関する相談を受け付けています。

☎いじめ相談直通電話

049-234-8336 川越市立教育センター分室（リバーラ）

月～金 8:30～17:30 土・日・祝日 9:00～12:00（12/29～1/3を除く）